

国部整天流治第 146 号
7 河第 459 号
令和 8 年 3 月 3 1 日

天竜川上流 流域治水協議会構成員 各位

天竜川上流 流域治水協議会会長
国土交通省 中部地方整備局
天竜川上流河川事務所長 吉田 桂治
天竜川上流 流域治水協議会副会長
長野県 建設部 河川課長 江守 護
(公 印 省 略)

**「令和8年度 天竜川上流 流域治水協議会」及び
基調講演会「平成18年 7 月豪雨から 20 年」の開催について(案内)**

日頃より河川行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、天竜川上流域では、近年の気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害に備える「流域治水」を推進させるため、令和 2 年度に「天竜川上流流域治水協議会」を発足し流域一帯で取り組んでいるところです。

この度、諏訪湖・天竜川上流部で浸水被害や堤防決壊など多くの災害が発生した「平成 18 年 7 月豪雨」から 20 年の節目を迎えるにあたり、これまでの災害から学び、教訓を風化させることなく次世代に伝える必要があります。災害を自分事として捉え、流域の一員として自ら行動できるよう「流域治水」の考えを、より加速化・深化させることを目的として、標記協議会及び基調講演会を下記のとおり開催したくご案内いたします。

出欠確認につきましては新年度に改めて確認させていただきますが、構成員及び幹事の皆様におかれましてはあらかじめ日程の確保をお願いいたします。また、当日ご都合がつかない場合は代理出席につきましても調整いただきたくお願い申し上げます。

記

名 称 【第一部】令和8年度 天竜川上流流域治水協議会
【第二部】基調講演会
平成18年 7 月豪雨から 20 年～過去を教訓にこれからの流域治水を考える～

開催日時 令和8年6月11日(木) 13:30～17:00

場 所 伊那市生涯学習センター「いなっせ」

詳 細 別紙参照

【天竜川上流 流域治水協議会関係 事務局】

(国)：天竜川上流河川事務所 流域治水課長 小原 彩
流域治水課 流域連携係長 高沖 志乃

TEL:0265-81-6415 E-mail:cbr-tenjyochosa@mlit.go.jp

(県)：長野県 建設部 河川課 計画調査係 課長補佐 金子 哲也
主任 横江 まどか

TEL:026-232-7310 E-mail:kasen@pref.nagano.lg.jp

平成 18 年 7 月豪雨から 20 年目の行事について

1. タイトル

【第 1 部】天竜川上流流域治水協議会

【第 2 部】基調講演会 平成 18 年 7 月豪雨から 20 年
～過去を教訓にこれからの流域治水を考える～

2. 目的

「平成 18 年 7 月豪雨」では、諏訪湖・天竜川上流域で観測史上最大の降雨が記録され、各所で土砂災害が発生し、生命・財産が奪われたほか、諏訪湖周辺での広範囲にわたる浸水被害や箕輪町内での天竜川の決壊など多くの災害が発生しました。

このため、諏訪湖周辺及び釜口水門から三峰川合流点までを「激甚災害特別措置法」の採択を受け、同規模の出水に対し再び被害が生じないよう河川護岸等の整備を進め平成 23 年 6 月に事業が完了しました。

近年、気候変動により雨の降り方が変わり、水災害が激甚化・頻発化しています。県内で発生した災害では、令和元年 10 月台風第 19 号の影響により長野市で発生した千曲川の堤防決壊・氾濫による被害は記憶に新しいものです。また、全国各地では毎年のように豪雨災害が起こっています。その一方で、メディア等でその映像を目の当たりにしても、多くの方々は「正常化の偏見」から、必ずしも自らの問題として捉えられない現状があります。

こういった激甚化・頻発化した水災害に備える新しい治水の考え方である「流域治水」を進めるために、天竜川上流域では令和 2 年度に「天竜川上流流域治水協議会」を発足し、「天竜川上流流域治水プロジェクト」を策定し、流域一帯で取り組んでいるところです。

平成 18 年 7 月豪雨から 20 年の節目を迎えるにあたり、これまでの災害から学び、教訓を風化させることなく次世代に伝える必要があります。災害という非正常を自分事として捉え、流域の一員として自ら行動できるよう「流域治水」の取組を加速化・深化させることを目的として、天竜川上流流域治水協議会及び基調講演会を開催するものです。

3. 開催日時・場所

令和 8 年 6 月 11 日（木） 13:30～17:00

伊那市生涯学習センター「いなっせ」

【第一部】13:30～14:15 （受付 13:00～）
5 階 会議室（501、502、503）

【第二部】14:30～17:00 （受付 14:00～）
6 階 ニシザワいなっせホール

4. プログラム（全体）

【第一部】

13:30 天竜川上流流域治水協議会（45分）

14:15 休憩（15分）

【第二部】

14:30 講演会開会 挨拶
天竜川上流河川事務所長
伊那市長

14:40～ オープニングトーク （20分）

15:00～ 講演1 （50分）

【休憩10分】

16:00～ 講演2 （50分）

16:50～ 講演会閉会 挨拶
長野県河川課長

【終了 17:00】

5. 講演会人数見込み：主催）天竜川上流流域治水協議会 35 団体（所属）

上記含め入場見込み：250 人（CPD/CPDS 申請予定）

6. 講演者

- ・一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 理事 三上 幸三氏
（平成18年 天竜川上流河川事務所長）

【講演1】平成18年7月豪雨災害を振り返る

- ・国立大学法人 新潟大学 農学部 教授 吉川 夏樹氏

【講演2】流域治水における田んぼダムの可能性

- ・伊那CATV放送部長 平山 直子氏

【オープニングトーク】平成18年7月豪雨と災害報道

7. 後援予定団体

天竜川上流治水促進期成同盟会／長野県河川協会／長野県治水砂防協会／
（一社）中部地域づくり協会／（一社）パブリックサービス／（一社）長野県建設業協会／
（一社）長野県測量設計業協会／（一社）建設コンサルタンツ協会関東支部
【河川協力団体】（一財）飯田市天竜川環境整備公社／天竜川総合学習館 かわらんべ／
西春近地域協議会／三峰川みらい会議／（一社）長野県南部防災対策協議会／
（一社）南信防災情報協議会
【河川協力団体・水防協力団体】NPO 法人 天竜川ゆめ会議